

アルビレックス新潟×新潟アルビレックス BC

キックベースボール大会 競技方法（ルール）

全体

- (1) 1チームは6名(控え4名まで)とする。
- (2) コートは、三角ベース(1塁、3塁、ホームベースのみ)で行う。
- (3) コートサイズは、ホームベースから1塁、3塁を18m、ホームランラインはホームベースから25mとする。
- (4) 1試合は2イニング制とし、2回終了時点において、より多くの点を取ったチームが勝利とする。
- (5) リーグ戦は勝ち点方式で行う。(勝ち=3点/負け=0点/引き分け=1点)
- (6) 1イニングごとに出場メンバー(6人)がボールを蹴り、守備側がホームベースまでボールを投げ返す間の進塁数によって加点する。(1塁まで=1点/3塁まで=2点/ランニングホームラン=3点)
- (7) キッカーの蹴ったボールが柵(ホームランライン)を越えた場合は、ホームラン(=4点)とする。
- (8) 午前中に予選リーグを行い、午後は順位決定戦を行う。(参加チーム数によって変更あり)
- (9) 試合中の選手交代は自由とする。

ピッチャー（投手）のプレイ

- (1) ピッチャーはホームベースをめぐらしてボールを転がす。
- (2) バウンドの高いボールは全てボールとなる(ただし、キッカーが蹴った場合はこの限りでない)。

キッカー（打者）のプレイ

- (1) キッカーは、ピッチャーの転がしたボールをキックし、1塁へ走る。
- (2) 2ストライク後のファールはアウト(=0点)。
- (3) デッドボール、フォアボールはなし。
- (4) キックしたボールがノーバウンドで柵(ホームランライン)を超えた場合はホームラン(=4点)。
- (5) キックしたボールがゴロで柵(ホームランライン)を超えた場合は3塁打(=2点)とする。ただし、守備の選手に触れて超えた場合はフリーとする。

走者のプレイ

- (1) 今回の大会では、走者はなし。

守備側のプレイ

- (1) 守備側は、キックされたボールを取り、ホームベースへ投げ返すことでそのキッカーの順番は終了となる。
- (2) キックされたボールをノーバウンドで捕れば、そのキッカーはアウト(=0点)。
- (3) キッカーが1塁へ到着する前にホームベースへ投げ返せば、そのキッカーはアウト(=0点)。
- (4) 守備側は、ボールを進塁中のキッカーへぶつけてもアウトにならない。